

教科	音楽	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
思いを込めて楽しく歌おう	4	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で「光の道」を歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組もうとしている。
曲の形式を生かして歌おう	5	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組もうとしている。
曲想の変化を生かして歌おう	8	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。 ・速度、旋律、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	速度、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組もうとしている。
曲想の変化を感じ取って鑑賞しよう	3	・曲想と音楽の構造との関わりを理解する。 ・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、曲のよさや美しさを味わって聴く。 ・曲想と音楽の構造との関わりや独唱の表現の豊かさに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、「魔王」のよさや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わりや独唱の表現の豊かさに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
全体の構成を理解して表現を楽しもう	2	・曲全体の構成を理解する。 ・楽譜が表すリズムを理解し、速度や強弱を工夫しながら表現する技能を身に付ける。 ・楽譜が表すリズムを理解し、創意工夫しながら演奏する活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。	楽曲全体の構成を理解している。 楽譜の見方を理解し、しめされたリズムを表現する技能を身に付けている。	リズム、速度、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習に取り組もうとしている。

曲の形式を捉えながら鑑賞しよう	2	・曲想と音楽の構造やソネットとの関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解する。 ・音色、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、曲のよさや美しさを味わって聴く。 ・曲想と音楽の構造やソネットとの関わり、独奏ヴァイオリンと弦楽合奏の音色や響きに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。	曲想と音楽の構造やソネットとの関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。	音色、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、「春」のよさや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造やソネットとの関わり、独奏ヴァイオリンと弦楽合奏の音色や響きに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
タンギングや左手の運指を身に付けよう	3	・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要なタンギングや左手の運指、息の出し方などの技能を身に付ける。 ・音色、リズム、速度、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫する。 ・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組む。	【知】リコーダーの音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要なタンギングや左手の運指、息の出し方などの技能を身に付けている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。	リコーダーの音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組もうとしている。
箏曲の多様な表現を鑑賞しよう	2	・「六段の調」の曲想と音楽の構造との関わりや音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解する。 ・音色、速度、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、曲のよさや美しさを味わって聴く。 ・曲想と音楽の構造との関わりや箏曲の特徴とその背景となる我が国の文化や歴史に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。	曲想と音楽の構造との関わりや音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。	音色、速度、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、「六段の調」のよさや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わりや箏曲の特徴とその背景となる我が国の文化や歴史に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
右手の運指や低い音を表現する奏法を身に付けよう	2	・アルトリコーダーの音色や響きと奏法との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付ける。 ・音色、リズム、速度、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫する。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組む。	【知】アルト・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。	アルト・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組もうとしている。
郷土のさまざまな民謡を味わいながら鑑賞しよう	2	・郷土のさまざまな民謡の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。 ・音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、よさや美しさを味わって聴く。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、よさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。

パートの役割を生かして合わせて歌おう	9	・合唱曲の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。 ・旋律、強弱、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習に取り組む。	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律、強弱、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組もうとしている。
言葉の特徴を捉えて旋律をつくらう	3	・音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。 ・リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫する。 ・音のつながり方の特徴を生かして旋律をつくることに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習に取り組む。	【知】音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。	リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。	音のつながり方の特徴を生かして旋律をつくることに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習に取り組もうとしている。